

NEXT
55
みんなの力で、みんなの幸せを
SAWARABI
さわらび

- 1 表紙 医療法人 EPA(経済連携協定)看護師・介護福祉士候補者歓迎会
- 2 医学講話 認知症基本法の成立に際して思うこと
共生社会を実現するための街づくりを目指して{ユマニチュード再考}
◆福祉村病院 院長 小橋 修
- 6 特集 さわらび会各施設の名称由来
萬葉集と様々な文化に思いを込めて

2024
vol.611 3



医学講話

福祉村病院院長

小橋 修



認知症基本法の成立に際して思うこと 共生社会を実現するための 街づくりを目指して(ユマニチュード再考)

認知症に対する薬は従来4種類あったが、今年から新薬が使えるようになった、この薬は、アルツハイマー病とは言えないプレクリニカル時期の人から軽度認知障害(MCI)の人と、極く早期のアルツハイマー病の患者のみが対象で、2週間に一回の注射を8ヶ月継続すると、認知症の進行を2〜3年遅らせる効果のある薬ですが、アルツハイマー病を治すことはできませんし、他の認知症には使えません。このような薬の開発は今後急速に進み、発症予防や、治癒を期待できるようになる日が来る希望がもたらされました。現状は認知症として診断が確立した人たちの示す、日常生活の不具合や、社会生活ができにくくなる障害(BPSD)に対する対処療法が中心でした。この薬の対象の人たちのみならず認知症の人たち全てが、早く社会に受け入れられ、障害者とし

て社会から隔離されるのではなく、ともに豊かに暮らす共生社会を目指した「街づくり」が急務となっている。このような時期に認知症基本法が制定される運びになりました。

共生社会を実現するための認知症基本法全文 2023年6月成立
目次 <https://www.alzheimer.or.jp/?p=58136>

第一章 総則(第一条〜第十条)

第二章 認知症施策推進基本計画等(第十一条〜第十三条)

第三章 基本的施策(第十四条〜第二十五条)

第四章 認知症施策推進本部(第二十六条〜第三十七条)

(目的)

第一条 この法律は、我が国における急速な高齢化の進展に伴い認知症である者(以下「認知症の人」という。)が増加している現状等に鑑

(目的)

第一条 この法律は、我が国における急速な高齢化の進展に伴い認知症である者(以下「認知症の人」という。)が増加している現状等に鑑

(定義)

第二条 この法律において「認知症」とは、アルツハイマー病その他の神経変性疾患、脳血管疾患その他の疾

患により日常生活に支障が生じる程度にまで認知機能が低下した状態として政令で定める状態をいう。

(基本理念)

第三条 認知症施策は、認知症の人の尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができるよう、次に掲げる事項を基本理念として行われなければならない。

一 すべての認知症の人が、基本的人権を享有する個人として、自らの意思によって日常生活及び社会生活を営むことができるようにすること。

二 国民が、共生社会の実現を推進するために必要な認知症に関する正しい知識及び認知症に関する正しい理解を深める事ができるようにする。

三 認知症の人にとって日常生活又は社会生活を営む上で障壁となるものを除去することにより、すべての認知症の人が、社会の対等な構成員として、地域において安全かつ安心して自立した日常生活を営む事ができるようにするとともに、自己に直接関係する事項に関して意見を表明する機会及び社会のあらゆる分野における活動に参画する機会の確保を通じてその個性と能力を十分に発揮することができるようになること。

四 認知症の人の意向を十分に尊重

しつつ、良質かつ適切な保健医療サービス及び福祉サービスが切れ目なく提供されること。

五 認知症の人に対する支援のみならず、その家族その他認知症の人と日常生活において密接な関係を有する者(以下「家族等」という。)に対する支援が適切に行われることにより、認知症の人及び家族等が地域において安心して日常生活を営む事ができるようにすること。

六 認知症に関する専門的、学際的又は総合的な研究その他の共生生活の実現に資する研究等を推進するとともに、認知症及び軽度の認知機能の障害に係る予防、診断及び治療並びにリハビリテーション及び介護方法、認知症の人の尊厳を保持しつつ希望を持つて暮らすための社会参加の在り方及び認知症の人が他の人々と支え合いながら共生することができる社会環境の整備その他の事項に関する科学的知見に基づく研究等の成果を広く国民が享受できる環境を整備すること。

七 教育、地域づくり、雇用、保健、医療、福祉その他の各関連分野における総合的な取組として行われること。

(国の責務) 第四条 (略)

(地方公共団体の責務) 第五条 (略)

(保健医療サービス又は福祉サービスを提供するものの責務) 第六条 (略)

(日常生活及び社会生活を含む基盤となるサービスの提供する事業者の責務) 第七条 (略)

(国民の責務) 第八条 (略)

(認知症の日及び認知症月間) 第九条 (略) 認知症の日は9月21日、9月を認知症月間とする。

(法制上の措置等) 第十条 (略)

第二章 認知症施策推進基本法計画等

(認知症施策推進基本計画) 第十二条 (略)

(都道府県認知症施策推進計画) 第十三条 (略)

(市町村認知症施策推進計画) 第十四条 (略)

第三章 基本的施策

(認知症の人に関する国民の理解の増進等) 第十四条 (略)

(認知症の人の生活におけるバリアフリー化の推進) 第十五条 (略)

(認知症の人の社会参加の機会の確保等) 第十六条 (略)

(認知症の人の意思決定の支援及び権利利益の保護) 第十七条 (略)

(保健医療サービス及び福祉サービスの提供体制の整備等) 第十八条 (略)

(相談体制の整備等) 第十九条 (略)

(研究等の推進等) 第二十条 (略)

(認知症の予備等) 第二十一条 (略)

(認知症施策の施策の策定に必要な調査の実施) 第二十二条 (略)

(多様な主体の連携) 第二十三条 (略)

(地方公共団体に対する支援) 第二十四条 (略)

(国際協力) 第二十五条 (略)

第四章 認知症施策推進本部

(設置) 第二十六条 (略)

(所掌事務) 第二十七条 (略)

(組織) 第二十八条 (略)

(認知症施策推進本部長) 第二十九条 (略) 本部長は内閣総理大臣をもって充てる

(認知症施策推進副部長) 第三十条 (略) 本部長は内閣官房長官、健康・医療戦略推進法(略)担当大臣、厚生労働大臣をもって充てる

(認知症施策本部長) 第三十一条 (略) 本部長は、本部長、副本部長以外の全ての国務大臣を充てる

(資料の提出その他の協力) 第三十二条 (略)

(認知症施策推進関係者会議) 第三十三条 (略)

(関係者会議) 第三十四条 (略) 委員二十人以内で組織する。

(事務) 第三十五条 (略)

(主任の大臣) 第三十六条 (略)

(主任の大臣) 第三十六条 (略)

(政令への委任) 第三十七条 (略)

附則(施行期日)

1 この法律は、公布の日から起算して一年を超えない範囲内において政令で定める日から施行する

(検討)

2 本部については、この法律の施行後5年を目途として総合的な検討が加えられ、その結果に基づいて必要な措置が講ぜられるものとする。

3 前項に定める事項のほか、国は、この法律の施行後5年を目途として、この法律の施行の状況について検討を加え、必要があると認めるときは、その結果に基づいて所要の措置を講ずるものとする。

追記(法案提出理由)：(省略)

以上のことを実現するにあたって、認知症及びその家族、さらには国民全ての人が、希望の持てる豊かな共生社会を作り上げるために、高齢者のケアのために、誰もが実行できる「ユマニチュード」の再考と題して、改めて次回からのさわらび会誌の医学講話で

のべる予定です。



共生社会の実現を推進するための
認知症基本法(認知症基本法)全文

皮質下血管性認知症、
ビンスワンガー病

◆はじめに

血管性認知症には粗大な脳梗塞や脳出血・くも膜下出血によるものもあるが、高血圧や動脈硬化による微小血管の血流障害による小血管病性認知症も重要である。種々の認知症の鑑別診断において、臨床、画像診断の検討では微小血管の血流障害の病態を正確に把握する必要がある。微小血管の血流障害はアルツハイマー型認知症やレビー小体型認知症にも合併して認められることが多いので、その程度を理解する必要がある。

◆皮質下血管性認知症とは

大脳半球の皮質下白質を環流する小・細動脈の動脈硬化性変化により、白質が障害されることによって生じる認知症を皮質下血管性認知症とい

う。従来からビンスワンガー病と称されてきた。臨床的には緩徐発症例もあるが、脳梗塞を契機として急激な発症例もあり、その進行は階段状、動揺性がある。局所神経症状を示し、アルツハイマー型認知症に比して物忘れが主体となることが少なく、遂行機能障害が目立つ。歩行は早期から障害され、血管性パーキンソンズムを示すことがある。高血圧、糖尿病の合併が高頻度である。画像では脳MRIのFLAIR-T2強調画像で白質が高輝度で、虚血性白質病変といわれる。また基底核や白質に多発性の小梗塞を伴っていることが多い。

◆皮質下血管性認知症の病理

病理所見の特徴は皮質下白質が柔らかく大小不同の小梗塞が散在し、基底核では小梗塞と血管周囲腔が拡大し、側脳室の拡大が目立つ。アルツハイマー型認知症のような脳の萎縮はない。脳底部の血管の動脈硬化が強い。髄鞘染色では白質の有髄線維密度が低下し、淡明化し、神経線維の脱落とグリア細胞の減少、組織の粗鬆化が認められる。白質内を走行する細動脈硬化が目立つ。基底核では高血圧性の血管壊死を認めることが多い。白質が主病変であり、皮質の変化は軽い。

◆おわりに

血管性認知症の剖検例は当院神経病理研究所にも多数蓄積されているが、純粋なビンスワンガー病と病理学的診断される症例は多くはない。多くは粗大な脳梗塞や出血を合併していることが多く、アルツハイマー型認知症のような他の変性型認知症の所見を合併していることが多い。今後とも合併所見の乏しい症例の特徴を明らかにしてゆく必要がある。

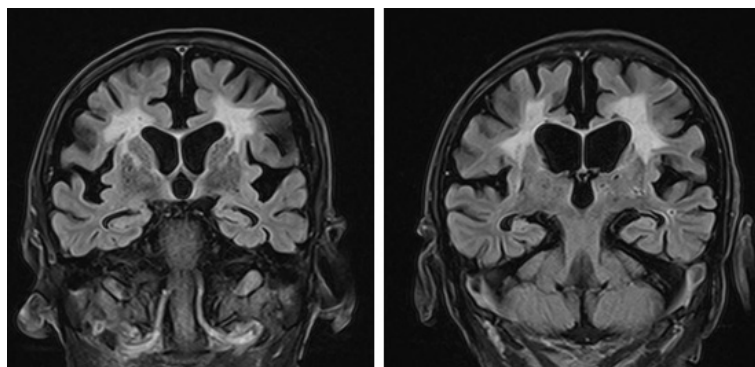


図1: MRIのFLAIR画像で白質が高輝度で、虚血性白質病変を示し、基底核や白質に多発性の小梗塞を認める。辺縁系の萎縮はない。

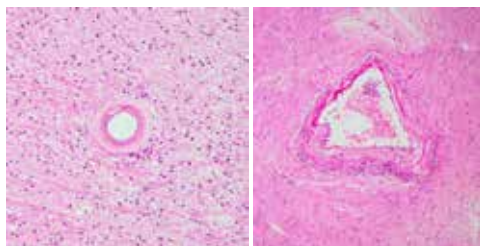


図4: 左は大脳白質の細動脈硬化、右は基底核の高血圧性血管壊死。

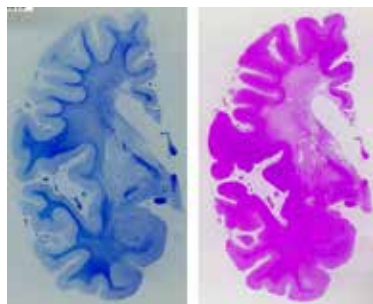


図3: 左はKluver—Barrera染色、右はH.E染色。白質の髄鞘は淡明化し、基底核や白質に多発性の小梗塞を認める。

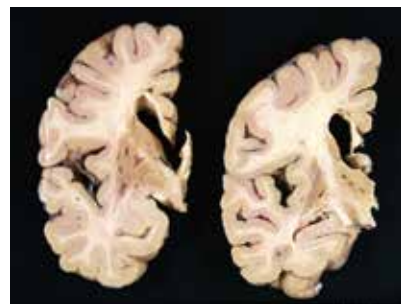


図2: 大脳白質は陥凹し、脳梁は萎縮し、基底核や白質に多発性の小梗塞を認める。

成年後見制度について学ぶ 明日香家族会勉強会開催 ～障害福祉サービス事業所 明日香～



1月20日、障害福祉サービス事業所 すみれの多目的ホールをお借りして明日香家族会勉強会が行われました。明日香勉強会は、家族主体の勉強会で毎年開催されています。今回は「成年後見制度について学びたい」との意向を受け、豊川市の認定NPO法人東三河後見センター 古川様を講師に招き実施しました。当日は、ご家族27名に加え、職員、ご利用者、グループ内の他施設のご家族等を含め合計36名が参加しました。

成年後見制度とは、認知症、知的障がい、精神障がい等の理由で判断能力の不十分な方々を保護し、支援する制度です。まず、古川様より成年後見制度の説明や実際に古川様がかかわったケースなどお話頂き、その後、事前にご家族からいただいていた質問に答えていただきました。

成年後見制度の現状の問題点として、親族後見人の割合が低い点(2021年末で約20%)、被後見人等と後見人の相性が悪く、信頼関係が築けなくても、後見人を変更することが困難である点があり、それを解決する一つの手段が市民後見人である事を学びました。

近年、ご家族からも親なき後の不安や成年後見制度に関しての話が出る機会が増えてきています。引き続き家族会においても定期的に勉強会を実施していくとともに、私たち職員も利用者様のために勉強をしてまいりたいと思います。

(安田)

医療法人
社会福祉法人

さわらび会各施設の名称由来 萬葉集と様々な文化に思いを込めて

理事長山本孝之は青春時代を過ごした戦時中から萬葉集を愛読していました。はじめは山本病院で、その後設立していった福祉施設の名前もこの歌集から名づけられました。また萬葉集以外からつけられた名称の由来をご紹介します。今回名称の由来となった歌について理事長山本孝之が書いたものを改編し掲載いたしました。（谷）

さわらび

石^{いわ}激^{ばし}る垂^{たる}水^みの上^のの早^{さわ}蕨^{らび}の

萌^もえ出^でづる春^{はる}になり^にける^かも

「岩の上を激しく流れる滝のほとりではさわらびが芽を出す 春になったこと
だなあ」
志貴皇子^{しきのみこ}

寒くて長い冬がやっと終り、すべてが芽吹く春が来た喜びを、志貴皇子が素直にのびのびと歌いあげたこの歌は理事長山本孝之が萬葉集の中でも好きな歌です。理事長山本が最初に設立した山本病院の院内報に「さわらび」と初めて名付け、現在も月刊機関誌「さわらび」として受け継がれています。また医療法人、そして、豊橋市牛川町に社会福祉法人として初めて開設した特別養護老人ホーム、また福祉村に初めて開設した特養にも名づけられました。

珠藻^{たまも}荘

打^{うち}麻^そを麻^お績^{みの}王^{のお}白^あ水^ま郎^らなれ^なや伊^い良^ら虞^ごの島^のの珠^{たま}藻^も刈^りります

作者不明

「麻績王^{おみののおきみ}は海人^{あま}あまなのだろうか（そうではないのに）伊良湖の島の海藻をお刈りになっている」

うつせみの命^{いのち}を惜^{おし}しみ浪^{なみ}にぬれ

伊良虞^いの島^のの玉^{たま}藻^も刈^り食^くす

麻績王^{おみののおきみ}

「命が惜しいので 私は波に濡れながら伊良湖の島の海藻を刈り取って食べるのです」

福祉村に最初に作った身体障害者療養施設には天武天皇の時代に麻績王^{おみののおきみ}が流罪となった時に詠まれた歌とそれを受けて麻績王^{おみののおきみ}自身が詠った歌から名づけられました。

麻績王^{おみののおきみ}が流された場所については諸説あり萬葉集では伊勢国伊良虞（現在の愛知県田原市伊良湖または伊良湖岬にほど近い三重県鳥羽市神島町の神島）、日本書紀では天武四年四月 因幡に配流、風土記では常陸国行方郡板子に配流と記されています。また麻績王^{おみののおきみ}が詠ったとされる歌も後の世の詠み人が麻績王^{おみののおきみ}になりきって詠んだと言われています。

若菜莊

明日よりは若菜摘まむと標めし野に

昨日も今日も雪は降りつつ

山部赤人

「明日からは若菜を摘もうと、野に標を張っておいたのに、昨日も今日も雪が降っています」

志貴皇子が滝のほとりに芽吹いたさわらびを見て「春が来た」と歌ったのに対し山部赤人はそろそろ若菜を摘む季節なのに昨日も今日も雪が降る様を見て「春よ来い」と歌っているように思います。様々な人生の中で辛く凍えるような冬の時代を過ごしてきた高齢者が安心して過ごせるよう理事山本孝之が願いを込めて軽費老人ホームに若菜莊と名付けました。

あかね莊

あかねさす紫野行き標野行き野守は見ずや君が袖振る

額田王

「茜色の紫草の野を行き、立ち入りが禁じられた天皇の御料地の野であなたが私に袖を振るのを野守に見つかってしまいます。」

紫草のにはへる妹を憎くあらば人妻ゆゑにわれ恋ひめやも

大海人皇子

「紫草のように美しいあなたが憎いなら人妻であるあなたをこんなに恋しくは思わないだろう」

天智天皇七年五月五日蒲生野（滋賀県南部）で行われた薬獵で詠われた歌。

男性は薬の材料となる鹿を、女性は薬草を採る行事でその後行われた宴で読まれました。天智天皇の妻である額田王が御料地に立ち入り求愛の仕草である袖を振る禁断の恋を詠った歌に対し元夫である大海人皇子が返した歌。現在では宴での戯れの歌と言われています。

若菜莊開設の翌年作った知的障害者更生施設には、額田王が詠った歌から、あかね莊と名付けました。

明日香

飛ぶ鳥の明日香の里を置きて去なば

君があたりは見えずかもあらむ

元明天皇

「明日香の里を置いて奈良の都に行ってしまったばあなたのいるところはどう見えないのでしょうか」

天智天皇の第四皇女であられた阿閉皇女は日並皇子と結婚され、文武天皇を産まれましたが、その文武天皇が崩ぜられたので跡をついで即位して元明天皇となられ、和銅三年には都を藤原宮から寧楽宮に遷されました。その新しい都へ行かれる途中（藤原宮と奈良の都の中間地点の長屋の原）で、古都を見返られて詠われました。この中の「君」は、文武天皇のことではないかと、理事長山本はこう解釈し、これを読む度に胸がしめつけられる想いがしたとのことです。史実では藤原宮で我が子である文武天皇と姉である持統天皇をこの地で亡くしていること、またこの歌は飛鳥浄御原宮から藤原宮へ遷都する際に姉である持統天皇が詠った歌を転用した歌であることが知られています。

あかね莊の次に作った知的障害者通所授産施設には、この歌より明日香と名付けました。

ジゲム

水鳥の鴨の羽色の青い馬

今日見る人はかぎり無しといふ

大伴家持

「水鳥の鴨の羽のような青 その青馬を今日見る人は長寿を得るといいます」
正月七日に行われていた青馬節会あおうまのせちえという行事は邪気を払うために行われていたため、この行事を見た人は長寿になると言われるおめでたい歌です。病院の隣に建てた老人保健施設には、この歌からジユゲムと名付けました。

しろがね

銀も金も玉も何せむに勝れる宝子に及かめやも

山上憶良

「銀も金も玉もどれほどのことであろうか。どんな宝も子供には遠く及びはしない」

山上憶良が「子は宝」を詠いあげた歌ですが詠んだ時には齢六十を超えていたとのこと。ジユゲムの次に作った福祉村障害福祉サービス事業所にはこの歌よりしろがねと名付けました。

はりはら 榛原

引馬野にほふ榛原入り乱り衣にほはせ旅のしるしに

長忌寸意吉麻呂

「引馬野に美しく色づいている榛原に分け入って衣を染めなさい、旅のしるしに」

持統天皇が文武天皇に御位を譲られ、三河へいらつしやった時にお伴してきた長奥磨ながのいみき（長忌寸意吉麻呂）が、御津みと（豊川市御津町）の引馬神社あたりなの美しい景色をめでて詠った歌。旅先で衣を染める行為はその土地の神様のご加護を賜り身に纏う呪術的意味合いがありました。さわらび荘のお向かいに作ったグループホームには、この歌からはりと名付けました。

しらたま 白珠

白珠は人に知られず知らずともよし

われし知れらば知らずともよし

元興寺僧侶

「白珠（真珠）の真の価値を人は知らない 知られなくても自分さえ知っていたらいい」

前出のはりはらはその後、場所を豊橋市平川町に移し定員も十八名と増員したグループホームに発展してゆきます。この歌から白珠と名付けました。

ときわ 常盤

八千種の花は移ろふ常盤なる松のさ枝を我は結ばな

大伴家持

「さまざまに美しい花は衰えてゆきます。常緑の松の枝に永遠の願いをこめて、私はそれを結びましょう」

散る花より散らない常緑の松を不変のものとして大切に思うと言う意味。豊橋市宮下町に開所いたしました地域密着型施設、常盤はこの歌より名づけられました。

すみれ・すみれホーム

春の野にすみれ摘みにと来し我ぞ

野をなつかしみ一夜寝にける

山部赤人

「春の野にすみれを摘もうとやってきたのに、野があまりに気持ち良くて一夜過ごしてしまった」

二〇二一年五月、西幸町に開所いたしました障害福祉サービス事業所す

みれ、共同生活援助事業所すみれホームはこの歌より名づけられました。

カサデローザ

カサデローザはスペイン語で、「**薔薇の館**」という意味です。

薔薇の花言葉は色別であり、赤は愛・美・情熱、白は尊敬・純潔、赤＋白は温かい心、オレンジは信頼・絆などがあります。このように薔薇は幸せの象徴の花であります。カサデローザの中で暮らされる方々の幸せを願い名付けました。

カサブランカ

カサブランカは、市中心部からもアクセスしやすい三ノ輪町に建てられています。白い壁を基調とし、欧風の建物を意識したモダンなデザインであり、スペイン語で「**白い館**」を意味します。

アメリカ映画の名作であり、カサブランカと聞いて青春時代を思い出す方も多いと思います。若い頃の楽しい思い出と共に愛される施設になってほしいと思います。

カサデヴェルデ

カサデヴェルデはスペイン語で「**緑の館**」を意味し、豊橋の中でも緑豊かな杉山の地に設立しました。自然あふれる地域に緑の屋根をシンボルに建てられました。

シャトーローズ八町

シャトーローズは英語で「**薔薇の城**」の意味です。

日本語で城と総称されるこの言葉は、元来、中世ヨーロッパにおいて建設された邸宅（マナーハウス）のことを示しています。そのため、防衛目的の城というよりも、むしろ自らの楽しみのためにシャトーを建設したとも言われております。お住まいになられる方々の素敵な邸宅になってほしいと願い名付けました。

天伯

天伯は、施設が建てられた天伯原の地名です。豊橋技術科学大学も同じ台地にあり、さわらび会はこの大学と包括的な連携・協力に関する協定を結んでおり、大学も広報誌「天伯」を発行しています。このように地域に親しまれる名称であり、地域の方々に愛される施設になってほしいと思います。

フェリス福祉村

フェリスはスペイン語で「**幸せ**」を意味し、幸せな老後をここで過ごしていただきたいと思い、名付けました。平均寿命は年々延びており、セカンドライフを過ごす時間が長くなっています。フェリス福祉村で、健やかで豊かな生活を送っていただきたいと思っています。

グループホームフジ

二〇一八年五月に開所したグループホームです。五月に美しい花を咲かせる藤の花と、日本一誇らしい富士山のように高い目標と質の高いサービスを提供できるようにという願いの両方を兼ねて「フジ」と名付けました。

自己チェックシートの活用

～グループホームフジ～

フジでは、2019年5月より半年に1回のペースでフジオリジナルの自己チェックシートを作成し、職員が自己評価をしています。チェック内容は、さわらび会の理念から始まり、介護業務、モラルなどです。また今年は、能登半島地震があり、いつ東海地方で南海トラフのような大きな地震が来るかわからないと考え、もし地震があった場合に職員は、施設で備えている懐中電灯、水を入れるタンク、カセットコンロ、飲み水、非常食などの保管場所をすべて把握していて、すぐに活用できるかどうかといった項目も追加しました。

自己評価の前後では、入居者様への対応、職員同士の接し方に変化が生まれています。また、一緒にOJTとしてテスト形式のプリントも作成し、認知症の知識を深めております。自己評価をすることで、入居者様が暮らしやすく、職員も働きやすいグループホームを作ってまいります。

(大久保)

生産性向上の取り組み

～特別養護老人ホームさわらび荘～

さわらび荘では見守り機器導入に伴い、生産性向上に関する委員会を立ち上げ、現在1ヶ月に1回程度機器の有効活用などを話し合っています。委員会の中では、機器の活用以外にも業務改善につながることにについても検討しています。

その中で、さわらび荘では「気づきのシート」を全職員が毎月1枚提出することとしました。業務を行う中の疑問をそのままにせず記録として残し、業務の生産性を向上するとともに、漫然と業務を行うのではなく常に考える習慣を獲得できれ

ばと思います。

(渡邊憲)

入居者様に通販で買い物をいただきました

～特別養護老人ホームさわらび荘～

インフルエンザ、新型コロナウイルスの流行が続く中、買い物に出ることが難しい入居者様に衣類の通販雑誌で買い物をさせていただきました。

通販を利用したことのない方には店頭で手に取って選ぶのではなく、ページをめくって選ぶということは新鮮な体験のようで、職員と会話しながら楽しく見ておられました。

今後は衣類だけでなく様々な日用品を見ていただき、楽しく生活していただければと思います。

(鳥居)



満足度向上への取り組み

～障害福祉サービス事業所 明日香～

さわらびグループでは年2回、利用者様ご家族に対して満足度調査を実施しています。明日香では、昨年12月に行った調査の結果を確認しながら、全職員で評価・分析を行いました。今回の結果は、昨年6月に実施した時よりも下がってしまう項目が多く、どうすれば評価が上がっていくのか、利用者様ご家族の満足度を向上させていくにはどのような課題をもつて業務に取り組んでいけばよいかなどグループワークにて話し合いました。各グループで出た「接遇」をテーマに職員による勉強会も同時に行いました。また、「明日からすぐに行えること」を個人で決め実施しております。利用者様ご家族の施設への満足度が向上していけるよう、業務の見直し、取り組みをしつかりと行なってまいります。

(安田)



行事報告

～障害者支援施設 珠藻荘～

1月10日、鏡開きを開催しました。利用者様でお餅を召し上がるこ
とが困難な方が多いため、米粉を
ムース状にし
たものをお
餅に見立て、
ぜんざいのお
餅を召し上
がられました。
(岩水)



1月17日、新年祝賀会を開催
しました。

昼食に利用者様のご要望の多かつ
たイクラのち
らし寿司、大
きなエビフラ
イなどを正月
の音楽を聴き
ながら召し上
がられました。
(岩水)



～軽費老人ホーム 若菜荘～

1月5日に素戔鳴神社に初詣に
行ってきました。若菜荘では、素戔鳴
神社への初詣が恒例になっており、今
年も無事にお参りする
ことができました
たと入居者
様は喜ばれ
ていました。
(白石)



1月26日には、豊川稲荷へお参り
をしました。豊川稲荷に思い入れの
ある入居者様が多数いらつしやり、久
しぶりに豊
川稲荷に参
拜すること
ができた
皆様たいへ
ん喜ばれて
いました。
(白石)



～福祉村障害福祉サービス事業所しらがね～

1月17日に新年会を開催しまし
た。今年はおかずをビュッフェ方式に
て行いました。皆様お好みの料理を
たくさんお
召し上が
りになり、
終始笑顔
がみられる
会となり
ました。
(藤井)



～障害福祉サービス事業所すみれ～
1月31日に書き初めをしました。

「辰」の漢字や、
ご自分の目標
をお書きになっ
た方と、おひと
りおひとりの個
性の出た素敵
な作品ができ
あがりました。
(高瀬)



～福祉村保育園～

1月のお誕
生日会を開催
しました。先
生の手づくり
のカードと、み
んなからのハッ
ピーバースデー
のお歌でお祝
いをしました。
(柳)



～医療法人さわらび会～

1月12日、新年会を開催しまし
た。当日は介護職員によるハンドベル
の演奏を行いました。「さくら」や「瀬
戸の花嫁」など、懐かしの名曲を演奏
し、入所者の皆様にとっても喜んでい
ただけました。
(西潟)



良い加減の暮らし

谷さゆり

二台目

二台目のヨーグルトメーカー、買っちゃいました。「無限の白」の回でお伝えしたようにヨーグルトメーカーでせっせとヨーグルトを作っていたのですか、容器が大きすぎないか?とか容器を洗うのが面倒くさいとか、まあ色々ありまして：牛乳パックにお好きなヨーグルトを入れて自家製ヨーグルトが作れます、という細身のヨーグルトメーカーを見つけ使ってみた、という衝動が抑えられず購入しました。早速牛乳を買ってきてヨーグルトを作ります。まずは牛乳パックを全開します。計量カップで100ミリリットル程度の牛乳を取り除き、開いた空間に同量のヨーグルトを入れます。しっかりと底の方まで混ぜ、60度の温度で8時間加温して出来上がり！使い勝手は：一台目の方が良かったです。牛乳パックの開封が前は1回で済んだのが今回は2回以上で、しかも保温をするときはしっかり閉じなければならぬので、綺麗に開封をしなくてはなら

ない事、取り分けた牛乳をどうするのか?牛乳パックで作ったヨーグルトから次のヨーグルトを作るための種菌を清潔に取り出すのが難しい等々、実際使わなければ分からない事が沢山ありました。ヨーグルトは、一台目で作る事に決定しました。二台目を何に使おうか考えていると目に留まったのが出汁取り用の円柱系のガラス瓶。「これ、ヨーグルトメーカーに入るかな?」と試しに入れてみると丁度びつたり。早速ガラス瓶を使って水と米糍を入れて甘糍を作ってみました。8時間後、ちゃんと発酵して甘糍ができていました。甘みもしっかりついています。ブレンダーで米糍の粒を滑らかにし保存容器へ。ブレンダーには大さじ3杯程度の甘糍を残しそこに卵3個牛乳300ミリリットルを入れ回すとプリン液の完成です。150度に温めたオーブンに沸騰したお湯をはった深底容器にプリン液を入れた湯呑茶碗をいれ30分程度加熱すれば甘くないプリンの完成です。トッピングにはココの実とみりんを加熱した蜜をかければスイーツに、出汁で煮たシイタケや鶏肉、青菜に片栗粉でとろみをつけてかければ茶碗蒸しができます。プリンを焼いている間に塩糍、糍と塩と水を入れ60度8時間で出来上がります。他にもコンソメの代わりに使える玉ねぎ糍や青ネギ、生姜、ニンニクで作る中華糍やケチャップ変わりに使えるトマト糍など、容器に入れてお手軽に作ることができる。二台目のヨーグルトメーカー、大活躍です。

Vol.191 relay column さわらび会のわ

福祉村老人保健施設ジュゲム
介護福祉士
長岡 健代



私の家族は夫

婦二人、子ども三人、

犬二匹の総勢七名です。今の

時代、ペットも家族という流れで犬も人数に入れています。そして長女は一人暮らしを始め、今は六人家族です。

現在、家族内の最年長は14歳のメス犬となり、人間でいうと72歳、家族全員の年齢をあつさり追い抜いてしまふ少し寂しい気持ちになります。最近は年を取ったせいか耳が遠くなり、掃除機をかけても全く気付きません。怒ることも少なくなってきたて優しいおばあちゃん犬となり和ませてくれます。反対に私たちはスマホで目を酷使したせいか眼鏡無しで掃除機をかけたものならば時間を無駄にしたのも同然な程「ミ」を吸えず、部屋が綺麗になっていません。

このように日々私の家族は加齢や身体の変化等に苦戦しながらも楽しく生活しています。今という時間を家族で共有し、一緒に過ごせることに感謝し、また新しい年を過ごせることを願っています。

特別養護老人ホームの第二さわらび荘で働いているEPA介護福祉士候補者のダルシーと申します。

インドネシアの西ジャワでインドラマユから参りました。

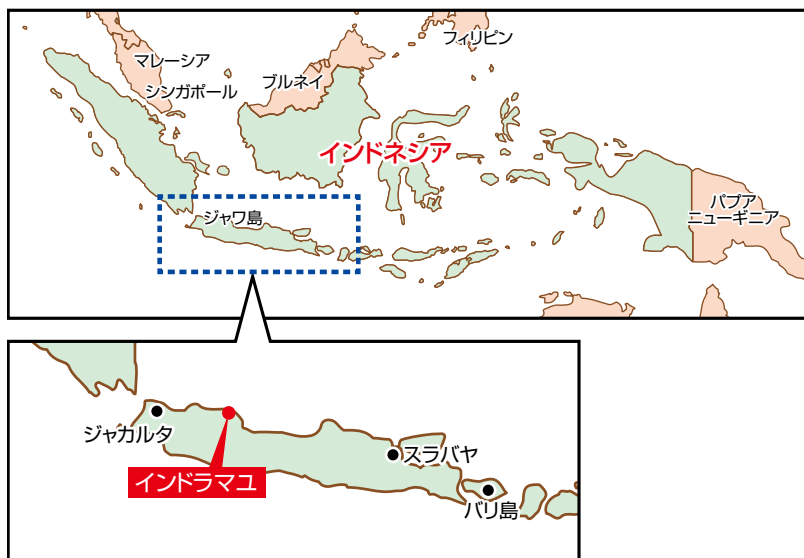
インドラマユはマンゴーの生産地であり、人々もマンゴーを使ってさまざまな加工食品やマンゴー飲料を作っていました。マンゴーチップス、マンゴーチリソース、マンゴーケーキ、マンゴーシロップ、マンゴーラッシャーなどがあり、インドラマユの他の地域ではマンゴーの種からコーヒを飲めるのは珍しいので、地域にとっては確かに貴重なものです。

インドラマユにはビアワクの島もあり、訪れるべき興味深い観光スポットです。この120ヘクタールの土地には緑のマンダローブ植物も豊富にあり、高いところからも見ることが出来ます。この島の名前は、この島にたくさんさんのビアワクが生息していることに由来しています。

この島にはビアワク (Varanus Salvadori) をはじめ、多くの野生動物が生息しているのが特徴です。この動物は海水の生息地に住んでいるという点でユニークです。日没



インドネシア 西ジャワ州周辺の主要都市



前には毎回、体長20センチから1・5メートルほどのビアワク数十匹が、餌となる魚を求めて浜辺を泳ぐ姿が見られます。

これらの島へは、インドラマユのカランソン (pelabuhan karangsang) 港からモーターボートを利用して約3〜4時間でアクセスできます。この島は海洋公園や美しい観賞魚、美しいサンゴ礁などがある海洋観光 (wisata bahari) スポットとして有名です。



第118回 さわらびキッチン 栄養士のつぶやき

あかね荘 管理栄養士 伊藤 志帆

農業技術の高まりにより最近季節感が薄れつつありますが、旬はビニールハウス栽培ができないので昨今に珍しく春を感じる食材の一つです。穂先が黄色もしくは薄黄緑色で、切り口が白く瑞々しいもの、ずんぐりとして持つときに重みのあるものが良品とされています。掘りたての鮮度が良い筍は灰汁が少なく、皮付きのまま焼き筍にしておいしく食べられます。筍は掘ってから時間が経つほど硬くなり、エグ味が増すので、できるだけすみやかにアク抜きすることが大切です。アク抜きは、筍の先を切り、外皮に縦向きに包丁目を入れ、たぐりの米糠と赤トウガラシ2本を入れた湯で1時間くらい茹でます。茹で上がった後火を止め、自然に冷まして皮をむき、米糠が完全に取り除けるまで十分に流水にさらします。温かいうちに水洗いするとアクが抜けないので注意が必要です。



◆病院・シュゲム

1月9日	看護師長会議
10日	豊橋技術科学大学にて学生教職員健康管理、健康相談を斉藤友紀子医師が行った
16日	シガラム幹部会 衛生委員会
17日	病院幹部会理事長ゆかり副理事長(参加)
23日	看護師長会議 介護部主任会議
24日	豊橋技術科学大学にて学生教職員の健康管理、健康相談を斉藤友紀子医師が行った
25日	医療安全委員会 感染対策委員会 CPC

◆さわらび・庄・白珠・常盤

1月10日	牛川下衆民生定例会(高柳・青陵地区市民館 サウラ相談窓口(長神)エムキヤンパス)
2月10日	職種別主任ケアマネ会議(白井秀伴)つじが丘地域福祉センター
3月10日	石巻民生定例会(白井秀・石巻地区市民館 愛知県認知症グループホーム連絡協議会役員会(太田施設長)Web)
4月10日	全国介護事業者連盟幹事会(太田施設長)Web
5月10日	愛知県認知症グループホーム連絡協議会役員会(太田施設長)Web
6月10日	サウラ相談窓口(松下)エムキヤンパス
7月10日	石巻老人福祉センター健康チェック(白井秀・石巻老人福祉センター)
8月10日	重層的支援体制整備事業に向けた研修会(件)市役所保健師会(松ト)Web
9月10日	青葉の家運営推進会議(石黒)グループホーム青葉の家族支援セミナー(松下)ほいご
10月10日	社会福祉士会議(高柳市黒石市役所 地域包括在宅介護支援センター 関係職員研修会(件)名古屋)
11月10日	老人ホーム三河郡施設長会議(太田施設長)カリオンビル
12月10日	医療センター地域医療連携推進主催セミナー(石黒)豊橋医療センター
1月11日	豊橋市介護保険等事業者連絡会(渡邊憲・太田英白井秀白下部伴長神(日和田)公会堂)
2月11日	愛知県認知症グループホーム連絡協議会名古屋支部研修会(山田)名古屋
3月11日	愛の家運営推進会議(松下グループホーム愛の家サウラ相談窓口(件)エムキヤンパス)
4月11日	ケアマネサロ(白井秀・長神伴・星野山安藤)つじが丘地域福祉センター
5月11日	洗心会(石黒)洗心公民館
6月11日	圏域研修会(白下部 森山)つじが丘地域福祉センター
7月11日	高山ふれあいクラブ体験会相談会(白井秀伴)高山校区市民館

◆第二さわらび荘・カサデローザ・カサデヴェルデ・カサブランカ・天伯・フジ

1月8日	グループホーム「シ」新年会
11日	グループホームカサデウエルデ新年会・誕生会
15日	グループホーム「シ」誕生会
16日	愛知県認知症グループホーム連絡協議会役員会 (山本施設長) Web
17日	カサデウエルデ家族会
22日	天伯誕生会
24日	日本認知症グループホーム協会支部長「ロック」長 会議(山本施設長) Web
26日	第二「わらび」荘誕生会 老人ホーム「ム」河部施設長会(山本施設長)・豊橋カリ オ「ブル
30日	第二「わらび」荘家族会役員会 カサランカ実地指導
2月1日	カサデウエルデ実地指導

◆シャトーローズ八町

◆ 珠藻莊

1月10日 珠澤荘経営会議
鏡開き
11日 自治会役員会
17日 新年祝賀会
サービステーターへの買い物外出（利用者3名参加）

24日 火災想定時

2月2日
大規模災害時の体制検討会（鳥居 あいトピア）
副安全運転管理者講習（黒柳施設長）ライブポート
とよはし

4日
豊橋メッセ総会（田中）レストラン「高千穂」

◆フェリス福祉村

1月9日	アロマハンドマッサージクラブ
9日	習字クラブ
11日	つくしの会レクボランテア
16日	習字クラブ
17日	ギター歌レク
18日	ヨガ教室
23日	習字クラブ
31日	誕生会
31日	採用面接（山本ゆかり専務理事）
2月1日	つくしの会レクボランテア

◆ 若菜莊

1月10日 大清水図書館外出
11日 イオンシヨップिंग

16日 喫茶なかよし

19日 理容の日
25日 ピアノソッピング
26日 誕生会
29日 愛知県老人福祉協議会施設長会議（施設長
2月1日 青ハト地域巡回
2日 節分豆まき

◆あかね荘

1月10日 嘱託医診療
11日 経営会議
12日 自治会誕生日会
12日 自立支援協議会 入所短期入所事業所連絡会
務局会 あいこピア(曾田)
16日 苦情解決責任者及び第三者委員研修会(村越)さん
17日 あかねホーム会議

自立支援協議

就失支援助専門部会事務局(会館本E)「あいトピア」
自立支援協議会運営会議(鈴木巴)「あいトピア」

18日
令和5年度相談支援従事者主任研修(鈴木巴)
UI愛知(19日)

25日
令和5年度相談支援従事者主任研修(鈴木巴)
UI愛知(26日)

28日
自閉症の理解と支援(岩崎Woo)

30日
障害者こゝろ練習日(鈴木巴、木村眞田、佐宗)
男性支援会議

合同近畿会議

キヤリアハス
チームリーダー

31日 障害者（児）福祉関係職員基礎研修（岩崎）名古屋
口腔ケア助言指導
令和5年度相談支援従事者主任研修（鈴木巳）ウイ
ル愛知

◆明日香

1月10日	回診日
11日	青ハト
12日	陶芸教室
15日	自治会土質日
17日	目的のちあわせレクリエーション構築研修(彦坂)
名古屋	18日
18日	ケース会議
19日	社会保険事務講習会(藤江)
20日	クラブ活動
26日	家族会勉強会 家族会役員会
2月1日	陶芸教室
2日	青ハト
	農業技術習得研修

◆明日香ホーム

1月22日 世話人会議

十
下
A

◆すみねホール
1月18日 世話人会議
21日 誕生会
2月3日 防火管理者研修(工藤)～4日

◆しろがね

1月9日 おやつ作り

10日 バス散歩(向山大池公園)

11日 高齢福祉部

12日 在宅医療福祉部

15日 バス散歩(高師緑地公園)

17日 人との関わり研修
バス散歩(小池神社)

新年度

9 18
日 日
ハ ハ
ラ 二

2月5日 節分行事おやつ作り

◆ すみれ

1月4日 書初め
8日 新年会
18日 おやつ作り(サツマイモモンブラン)

◆各施設共通

1月9日	障害福祉社部会稼働率向上戦略会議
11日	高齢福祉社部会会議
12日	在宅医療福祉社部会Web 障害福祉社部会Web
15日	高齢障害フリーシアター16日
22日	早稲編集会議
24日	さわらび大学
29日	朝食情報交換会Web
30日	さわらびグループ経営企画会議

さわらび会後援会寄附ご芳名

令和6年1月6日～令和6年2月5日

10,000 円

5,000 円

10,000 円

10,000 円

1,000 円

20,000 円

1,000 円

たくさんのご寄付ありがとうございました。

計 57,000円

現在までにご寄附いただきました金額は

898,770,696円

●福祉用具紹介のコーナー

電動リフトアップチェアLifmia

可能な限りベットから出て過ごせるように、楽に、安定した姿勢が取れるように配慮した設計です。

簡単な操作で座面を昇降させて立ち上がりをサポートします。立ち上がりやすく、姿勢が安定し安いように配慮しています。

「リフミア」はベットから出て自分らしい時間を過ごすお手伝いをします。

(あかね荘障害者生活支援センター 曾田)



メーカー小売希望価格:191,400円(税込)

※1割負担900円/月(税込)

介護保険要介護2以上の方は介護レンタルが可能です。

レンタル料は事業所によって価格が異なりますのでお問い合わせ下さい。



福祉サービス株式会社 ☎(0532)66-1011

能登半島地震災害募金 ありがとうございました

支援金 ¥500,000

<クラウドファンディング>

社会福祉法人 弘和会

●プロジェクト名

『【緊急募集】能登半島の地域福祉を取り戻す』
(石川県輪島市等)

●プロジェクト内容

福祉避難所の運営及び介護・福祉活動の維持、損壊建物・物品等修理、活動スタッフサポート等

防災訓練を行いました ～共同生活援助事業所 すみれホーム～

1月21日、防災訓練を実施しました。地震想定で行い、地震が落ち着いた後、すぐに非難ができる窓際に移動しています。ホーム入居者15名が参加。皆様、落ち着いて避難することができました。(安田)



＊お礼コーナー ありがとうございました＊

※豊橋善意銀行を通して

▼三河海苔問屋協同組合様※

焼き海苔・卓上海苔寄贈(珠藻荘)

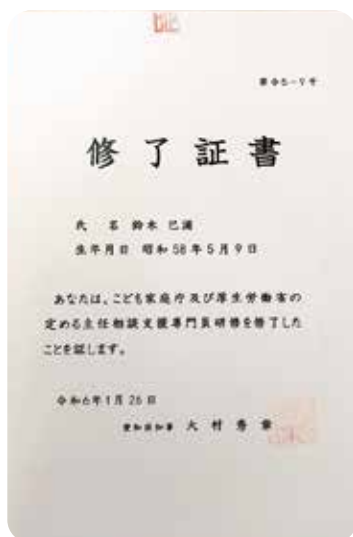
▼高瀬則光様※

精米20kg寄贈(珠藻荘)

▼中部電力パワーグリッド株式会社豊橋支社※

消毒液(さわらび荘)

主任相談支援専門員の研修に参加しました ～あかね荘障害者生活支援センター～



1月18・19日・25・26日の4日間 あかね荘障害者生活支援センターセンター長 鈴木が主任相談支援専門員の研修に参加しました。

豊橋では前年度までに2人が受講しています。

相談支援業務に関し十分な知識と経験を有する相談支援専門員が豊橋市の推薦を受けて参加し、地域づくり、人材育成、困難事例への対応など地域の中核的な役割を果たすことができる者を養成する研修です。

豊橋市では現在相談支援専門員が60人ほど(常勤やパートも含め)おり、2023年10月現時点で4,676人の計画を立てています。相談員への計画の依頼が年々増加していますが、相談員は微増のため、丁寧な相談支援が行えず、質の担保ができていない事業所が出てきているという声も聞かれるようになってきました。

主任相談支援専門員として、当法人内はもちろんですが、豊橋市内の相談支援専門員の人材育成の促進や体制作りを構築することで、地域の利用者様が安心して生活をするための相談支援を提供できるよう尽力していきます。

(鈴木巴)

- 福祉村病院 ☎(0532)46-7511
- 福祉村老人保健施設 ジュゲム ☎(0532)46-7501
- 特別養護老人ホーム さわらび荘 ☎(0532)54-3501
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2
- グループホーム 白珠 ☎(0532)66-0082
- 地域密着型サービス事業所 常盤 ☎(0532)62-3370
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘 ケアハウス カサ デ ローザ ☎(0532)37-1209
- 特別養護老人ホーム カサ プランカ ☎(0532)69-1701
- 地域密着型サービス事業所 カサ デヴェルデ ☎(0532)23-5552
- 特別養護老人ホーム 天伯 ☎(0532)48-1113
- グループホーム フジ ☎(0532)54-5477
- 軽費老人ホーム 若菜荘 ☎(0532)48-1138
- 障害者支援施設 珠藻荘 ☎(0532)47-1050
- 障害者支援施設 あかね荘 ☎(0532)48-2825
- 障害福祉サービス事業所 明日香 ☎(0532)46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね ☎(0532)48-1032
- あかね荘 障害者生活支援センター ☎(0532)38-9090
- サービス付き高齢者向け住宅 シャトーローズ八町 ☎(0532)52-0005
- 介護付き有料老人ホーム フェリス福祉村 ☎(0532)47-2202
- 障害福祉サービス事業所 すみれ ☎(0532)38-5077
- 共同生活援助事業所 すみれホーム ☎(0532)29-8180



医療法人・社会福祉法人
さわらび会
理事長 山本孝之

編集後記

さわらび会で行われた能登半島地震災害募金にご協力くださった皆様へ御礼申し上げます。今回は社会福祉法人弘和会のクラウドファンディングに入金いたしました。弘和会は今回の地震により建物が全焼、倒壊するなど大きな被害を受けました。当会専務理事山本ゆかりが弘和会 畝和弘理事長に支援のため何が必要か問い合わせたところクラウドファンディングへの協力を求められました。災害義援金は被災者全員に公平に分配するため現金が手元に入るのは早くても数か月後、自治体への寄付は主に各自治体の水道道路など公共事業に使用されNGOなどのボランティア団体への寄付は活動資金として使われます。弘和会はこの困難な現状の中でも高齢者障がい者への福祉避難所の運営などのサービス提供を止めない為の資金を募るためクラウドファンディングに踏み切ったとの事です。最後に能登半島地震で被災された皆様方のご安全とご健康をお祈りいたします。(谷)